

臨床研究「アルコール低減外来における診断・治療の実態に関する過去起点コホート研究」について

筑波大学附属病院総合診療科では標題の臨床研究を実施しております。概要は以下のとおりです。

1、研究の目的

精神科以外では日本で初めて設置されたアルコールの専門外来であるアルコール低減外来における診断・治療等の実態と治療効果の検証を行います。

2、研究対象者

2019年1月から2023年3月までに下記7の対象の医療機関に設置されたアルコール低減外来で治療を受けた患者さんになります。

3、研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月31日まで

4、研究の方法

過去の診療記録から情報を抽出し、利用させていただきます。

5、試料・情報の項目

血液検査、検査データ、診療記録（年齢・性別・疾患名・処方薬剤等）を用います。

6、試料・情報の管理について責任を有する者

研究責任者：筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学 准教授 吉本尚

7、研究機関名および研究責任者名

北茨城市民病院附属家庭医療センター：筑波大学医学医療系 地域総合診療医学 吉本尚

筑波大学附属病院：総合診療科、健幸ライフスタイル開発研究センター 齊藤剛

笠間市立病院：筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学 久野遥加

8、研究結果の公開

取得したデータは筑波大学における研究に利用させていただきます。得られた研究の結果は学会ならびに論文にて発表し、社会に還元させていただきます。なお、個人情報とは特定されない形でデータの収集ならびに解析を行いますので、患者様に不利益が及ぶ可能性はありません。

9、本研究への参加を希望されない場合

対象となる患者さまもしくはご家族で、診療記録を調査に用いることに関して不都合のある方は、対象から除外させていただきますので、当該医療機関の担当者までお問い合わせ下さい。尚、すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

10、利益相反に関して

この研究を担当する医師がアルコール低減外来で用いられる治療薬を販売する大塚製薬株式会社に学術指導を行っている状態にあります。また本研究とは異なりますが、アサヒビール株式会社および三和酒類株式会社と共同研究を行っています。このことは、当院の利益相反委員会で審査し、この調査の実施及び結果には影響を与えるものではないと判断されました。

11、問い合わせ連絡先

筑波大学医学医療系地域総合診療医学 担当 吉本尚

電話番号：029-853-3101（平日 8:30～17:15）